

マフタイーの動乱はハサウエイの死により、終焉した。
そして、5年……

ギギはバウンデンウツデン伯爵の元に戻っていた。
ギギの体は大人の女性として熟し、反比例するようにあの頃の鋭い洞察力は無くなっていた。
それでも、伯爵は一度自分の元を去ったギギを再び向かい入れたのだった……

伯爵はギギに対し、昔のように壊れ物を扱うような扱い方はしなくなった。
ギギには、自分以外の男をあてがい相手をさせ、その行為を覗き、楽しむ様になっていた。



ギギは、伯爵が覗いていることを意識しながら、相手の男とキスをする。
そして、キスをしたその口で、男のチンポを咥えこむ。何度かチンポ出し入れすると
再びキスをする。それを繰り返していた。

そして、ギギは、男の物を咥え込みながら、自分の性器をいじり始める。
すぐにそこからは大量の愛液が噴き出し始め、今度は男がギギの性器にむしゃぶりついた。



男は、ギギの口内に一度射精すると、ボールギヤグを装着させた。

グフフ・・・それでは
ギギに種付けを行います。
もし孕めば、約束通り
ギギは頂けるのでしような？

ギギに拒否権はなかった。

この上流階級で生きるには、権力者の子を孕み
妾になる以外、生きる道が無いのだ。



男は、ギギを乱暴にベットに寝かせると、伯爵の見ている前で、ギギの体にいたずらをし、その反応を楽しんでいた。

グフフ…
ギギ…
伯爵も見てるぞ

出さないように
しっかりと肛門を
締めるんだ

ギギの乳首やクリトリスを挟みで止め、そこへ薬を注射する
そして、肛門には浣腸をし、ローターで入り口をふさいだ。
ギギは悶えながら、性器を愛液で濡らしていた。

サマコ

サマコ



ギギがひとしきり大便を出し切った後
男は、ギギとセックスを始め、
ギギの子宮の中に自分の子種を植え付けるのだった。。。



そうして、男の子供を孕んだギギの
その後を知るものは誰もいないという……

カ
カ
カ